

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた β -D-グルカン検査情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の β -D-グルカン検査情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの β -D-グルカン検査情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

外来における β -D-グルカン検査の適正使用に関する後方視的観察研究

1. 対象となる患者さん

2017 年 1 月～2026 年 8 月の間に当院で採血し、 β -D-グルカン検査を受けられた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部 加藤 順子

3. 研究の目的と意義

当院の外来で行われている β -D-グルカン（BDG）検査について、検査を受けた時の病気の状況や、使用している薬（リウマチ薬、免疫を抑える薬、抗がん剤など）との関係、さらに抗真菌薬を始めたタイミングとのつながりを調べます。これにより、外来で BDG 検査をより適切に活用するための情報を得ることを目的としています。

4. 研究の方法

5.に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、BDG 検査を受けた日の病気の状況や使用している薬、検査結果などを確認します。また、検査日の前後にリウマチ薬・免疫を抑える薬・抗がん剤の使用があったかを調べます。さらに、BDG 検査後に抗真菌薬が新しく始まったかや、検査の回数・間隔などを評価します。

5. 使用する情報

診療情報：年齢・性別・診療科・診断名・既往歴・BDG 検査日・BDG 検査値・血液培養検査日・血液培養結果・使用している薬の情報（リウマチ薬、免疫を抑える薬、抗がん剤、

抗真菌薬など）・BDG 検査日前後の薬の使用状況

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2027 年 12 月 31 日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部 加藤 順子

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：jkato@naramed-u.ac.jp